

新型コロナウイルス感染症対策 – 当院における6つの取り組み –

1. ご来院者の健康チェック

体温モニターの設置、エントランスでの検温やマスクの確認・手指消毒の実施
入院予定者の2週間前からの健康チェック・問診の実施



2. 密対策、飛沫感染対策

受付や患者食堂のビニールカーテン等の飛沫感染防止、外来待合室やリハビリ室の密対策のための間隔の確保、面会制限の実施

3. 手指消毒・アルコール消毒

職員の徹底した手洗いとアルコール消毒による手指消毒
院内の定期的な清掃や消毒に加え、共有部分（ドアノブや手すり等）や検査機器等のアルコール消毒を強化



4. 換気対策

常時空気清浄換気システムの使用、全館定期的な換気の実施
サーキュレーターによる換気循環の促進

5. 入院患者と外来患者のゾーニング

リハビリテーション室の入院患者と外来患者の区域分け
入院患者の外来棟への出入り制限

6. 職員の感染防止策の徹底

全職員の徹底した感染防止策（標準予防策、飛沫・接触感染予防策）の実施
マスク着用、手指消毒の徹底、対面での食事禁止、食事時の会話自粛、出勤前の体温測定、体調確認、Web を利用したリモート会議、専門家を招いての感染対策講演会、職員教育の実施

当院ではこの6つの取り組みを軸に、徹底した感染予防対策を講じています。

10月には、当院職員120名に対する新型コロナウイルス抗体検査を実施しました。

新型コロナウイルスの抗体検査とは、新型コロナウイルスに対する抗体を持っているかを調べる検査です。つまり、この抗体検査では過去に新型コロナウイルスに感染していたか否かを検査します。

当院の抗体検査実施結果は、120名全員陰性でした。

この結果におおらず今後も、安心してご来院頂けるよう6つの取り組みを継続していきたいと思っております。